

# 笑顔で子育てを

# 子育て伝言板

驚別保育所長 南 部 裕 子

子どもにとって、家庭は安心して過ごすことができるかけがえのない場所であり、親は心から安心して自分を受け止めてくれる唯一の存在です。

また、親の笑顔は、子どもに安らぎと信頼感を与え、健やかな成長を促します。

自分の思いを言葉で伝えることのできない小さな子どもは、親や周りの大人の顔色、視線、表情、身ぶり、どんな話をしているかなどを敏感に感じ取ります。

親が不機嫌だったり、イライラして接したりすると、子どもは自分を素直に表現することができずに、表情が暗くなり、落ち着かない不安定な状態になってしまいますが、親の優しい笑顔を見ると安心し、気持ちの落ち着いた生活を送ることができます。

子どもは、とても感情豊かで、親や周りの大人が笑顔で接すると、子どもも素晴らしい笑顔を見せてくれます。

子どもが甘えてきたら優しい言葉を掛けたり、ひざの上に乗せた



泣いたソ泣いたソ  
おめげい  
笑顔がいちばん。

り、笑顔で抱きしめたりしてスキンシップを図ると、子どもは親の思いを心や体で感じ取ります。

わたしたち大人も、仕事で疲れているときや精神的にゆとりのないときに、子どもとびっきりの笑顔を見て元氣を取り戻したり、優しい気持ちになったり、ときには勇気がわいてきたりするなど、計り知れない活力を与えられることがあります。

人はみんな怒ったり、泣いたりするけれど、やっぱり『笑顔がいちばん！』。

そして、子どもが安心して過ごすことができるように、わたしたち大人が子どもに負けない笑顔で子どもの成長を見守っていきましよう。

問い合わせ 子育てグループ

( ☎ 85 5 6 3 4 )

人が輝き まちがときめく

## 仲間たち

Group

### キッチン木曜会

『キッチン木曜会』は、昭和59年、市の料理教室の受講者で結成されたサークルです。

現在、会員は14人。毎月、第2・第4木曜日の10時から12時まで、婦人センター調理室で料理作りを楽しんでいます。

「このサークルは、家庭にある身近な材料を使って、おいしく、簡単にできる料理を作っているんですよ」と話すのは会長の北山智加子さん。

「自分では考え付かなかったおいしい料理の仕方がたくさんありますね。活動が2時間で、その間に料理や試食、後片付けをするので、難しいことはしていません。

季節に合わせた料理や旬の材料を使い、どうやっておいしく食べることができるかを考えています。皆さん食べるのが大好きなんです」と北



家族のような雰囲気、料理作りや食べることを楽しんでいます



山さんは、活動の様子を話してくれました。

最近入会した遠藤喜枝子さんは、「7月に山形県から転勤で登別に来たので、友だちをつくらうと入会しました。婦人センターに用事を足しに行った時に、活動していたこのサークルを見学し、雰囲気がとても良かったので入会しました。まだ入会してから期間は短いんですが、何年も前からいるような感じがします。皆さん暖かく見守ってくれ、家族みたいなサークルですね。転勤があるので、その土地ならではの料理を知ることでもできるのがうれしいです」と楽しそうに話してくれました。

入会を希望される方は、北山さん( ☎ 83 3 4 3 1 )までどうぞ。